

第13回 労働者健康安全機構本部医学系研究

倫理審査委員会（令和元年度） 議事要旨

- 1 日 時 令和元年9月12日（木） 10:00～11:15
- 2 場 所 労働者健康安全機構1階 大会議室
- 3 出席者 深尾委員長、加々美委員、加藤委員、櫻井委員、本橋委員、渡辺委員、大西副総括研究ディレクター、木口副総括研究ディレクター、加藤副総括研究ディレクター、新井労災疾病対策班長

4 議 事

（1）開会

委員8名のうち6名の出席があり委員の過半数を超えていること、かつ法律学の専門家等人文・社会科学の有識者又は一般の立場を代表する者のうち1名以上の出席があり定足数を満たしていることから、労働者健康安全機構本部医学系研究倫理審査委員会が成立していることを宣言して開会された。

（2）諮問

大西副総括研究ディレクターから深尾委員長へ、「労災疾病等医学研究・開発、普及事業」「産業保健に関する調査研究」及び「入院患者病職歴調査疫学研究」の研究計画書の変更等に係る審査について諮問がなされた。

（3）審査及び答申結果について

労災疾病等医学研究・開発、普及事業の「メタボローム」「メンタルヘルス」「早期復職」の3テーマ及び入院患者病職歴調査疫学研究については、承認するとの答申を得た。

産業保健に関する調査研究については、倫理的観点から研究の継続及び公表の妥当性について意見があった。